



トヨタ車体企業年金基金の 業務概況



当基金の基本方針

使命

企業年金・サービスの提供を通じ、加入者(従業員)・年金受給者の生活・福祉向上を図ります。

行動指針

サービス向上 …… 私たちは、年金・福祉の事業を通じ、真心を込めた対応と正確で迅速な業務遂行に努め、加入者・年金受給者の信頼に応えます。

法令遵守・倫理 …… 私たちは、高い倫理観を持ち、法規範・社会ルールを遵守して行動します。

公平・公正 …… 私たちは、常に公平・公正な業務運営を実践します。

専門性の向上 …… 私たちは、各持ち場でスペシャリストを目指し、自己研鑽に努めます。

安心・信頼 …… 私たちは、年金資産を安全かつ効率的に管理・運用します。

コスト意識 …… 私たちは、常にコスト意識を持ち、最適なサービス提供に努めます。

職場環境の充実 …… 私たちは、お互いに協力し合い、自由に意見交換ができる風通しの良い、生き生きとした職場をつくります。

運営組織

基金の運営は、事業所側代表の「選定代議員」、加入者側代表の「互選代議員」を選出し、さらに代議員の中から理事や監事を選び、「理事会」と「代議員会」により行われています。

このほか、総務・会計業務や適用・給付業務などの日常業務、広報などは事務局スタッフが行っています。

<組織図>



給付の種類ごとの支給状況

(2021年4月1日～2022年3月31日)

年金・一時金の給付状況

老齢給付金(年金)	2,711件	1,502百万円
老齢給付金(一時金)	152件	1,020百万円
脱退一時金	179件	275百万円
遺族一時金	25件	84百万円
合計	3,067件	2,881百万円

納付した掛金額、納入時期等

(2021年4月1日～2022年3月31日)

標準掛金	1,884百万円
リスク対応掛金	1,599百万円
合計	3,483百万円

年金掛金状況

(2021年4月1日～2022年3月31日)

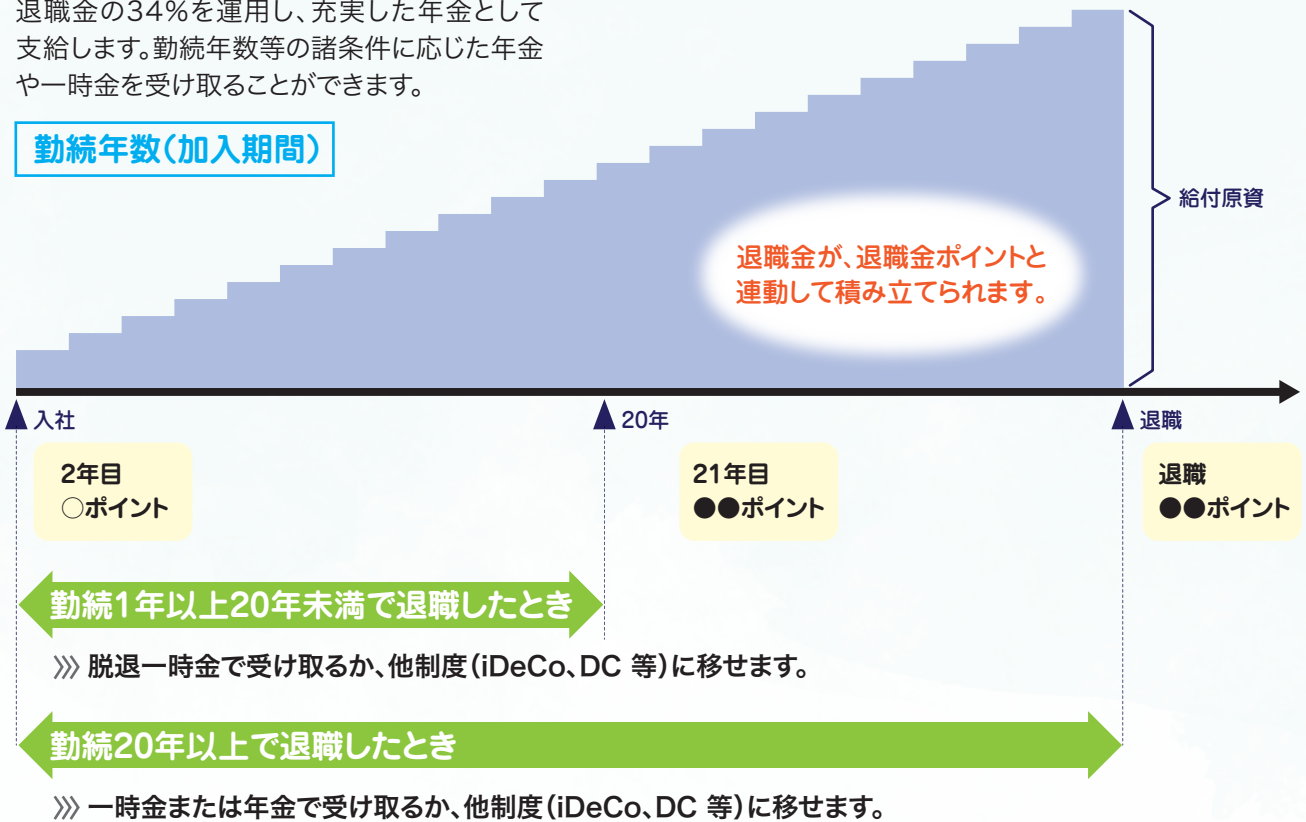
トヨタ車体株式会社	3,387百万円
株式会社トヨタ車体研究所と他4社	96百万円
合計	3,483百万円

※上記掛金については、毎月1日に全額資産管理機関へ納付した1年間の合計です

給付の種類ごとの標準的な給付額および給付の設計

退職金の34%を運用し、充実した年金として支給します。勤続年数等の諸条件に応じた年金や一時金を受け取ることができます。

勤続年数(加入期間)



受給資格

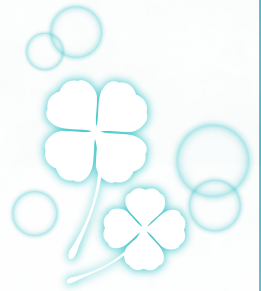
- 勤続20年以上の加入者または加入者であった者が60歳に達したとき ……………

老齢給付金(年金または一時金)

年金を選択した場合、下記から一つを選びます

- ①20年保証終身年金
- ②15年有期年金
- ③10年有期年金
- ④5年有期年金

- 勤続20年以上かつ60歳未満で退職したとき …………… 脱退一時金
- 年金受給中に死亡した場合 …………… 遺族一時金
- 在籍中に死亡した場合 …………… 遺族一時金
- 繰り下げ中に死亡した場合 …………… 遺族一時金



モデル年金額

- 高卒 …… 勤続42年
- 退職金(年金原資=退職金の34%)
 一時金で受け取る場合…1,800万円
 年金で受け取る場合……下表の通りです

	利率上限:5.0%	利率下限:2.5%
①20年保証終身年金	48.1万円/年	38.8万円/年
②15年有期年金	57.7万円/年	48.9万円/年
③10年有期年金	77.6万円/年	69.2万円/年
④5年有期年金	138.4万円/年	130.3万円/年

給付原資(脱退一時金額)

||

累計ポイント

×

ポイント単価

×

支給率

年金額

||

給付原資

÷

支給率

お問い合わせ

トヨタ車体企業年金基金

〒448-0002 刈谷市一里山町金山100番地 ウェルプラザ

TEL.0566-36-8588

<http://www.ty-kenpo-kikin.or.jp/kikin/>